

2024年度各部門事業報告

○生涯研修

1	歯科技工士生涯研修事業	公1（ア）
---	-------------	-------

医療技術者である歯科技工士が自己研鑽し、国民の口腔保健維持増進に寄与し、社会貢献が果たせる有用な生涯研修を実施する。

1 生涯研修事業

（1）第168回北海道歯科技工学術研修会の開催

日 時：2024年6月15日（土） 13:00～17:00

会 場：Space 札幌大通 EAST 札幌市中央区南2条2丁目第3NEOビル7F

講演Ⅰ：「人との関わりがもたらす技工臨床へのシナジー効果」

講 師：Dental Lab Benefit Technology 東京都 中村 悠介

参加者：日技会員31名・未入会員14名・歯科医師会員0名・その他0名 計45名

担 当：道央ブロック（札幌）

（2）第169回北海道歯科技工学術研修会の開催

日 時：2024年11月16日（土） 13:00～17:40

会 場：北海道歯科技工士会館 札幌市北区北37条西4丁目3-8

講演Ⅰ：「一人ラボにおいて、デジタル技術を取り入れた欠損補綴技工 ～5年間の話～」

講 師：Matsuda Oral Appliance 大阪府 松田 信介

講演Ⅱ：「ペイント番長の3回焼成ステイン法 ～臨床症例を読み解く～」

講 師：Signature Dental Lab カナダ 横田 浩史

参加者：日技会員19名・未入会員3名・歯科医師会員0名・その他0名 計22名

担 当：道北ブロック（岩見沢）

（3）第170回北海道歯科技工学術研修会の開催

日 2024年12月14日（土） 13:00～17:40

会 場：ホテルリソル函館 北海道函館市若松町6-3

講演Ⅰ：「デジタル化がすすむ歯科業界で、歯科技工士はどこに向かうべきなのか」

講 師：アクウェスト 株式会社 東京都 高崎 宏之

講演Ⅱ：「総義歯が上手いと言われる為には」

講 師：I.A.C 東京都 石川 功和

参加者：日技会員20名・未入会員0名・歯科医師会員0名・その他0名 計20名

担 当：道南ブロック（函館）

(4) 第68回北海道歯科技工学術大会の開催

日 時：2025年2月8日（土） 12:50～18:00

会 場：とかちプラザ 帯広市西4条南13丁目1

講演Ⅰ：「デジタル機器の活用を考える～歯科医院との連携、効率化購入タイミングについて～」

講 師：株式会社デンタルオフィスマサヒロ 岡山県 政廣 明德

講演Ⅱ：「日々の臨床におけるチェアラボコミュニケーション（デジタル編）」

講 師：きむら歯科医院 岡山県 木村 正人

参加者：日技会員36名・未入会員0名・歯科医師会員0名・その他2名 計38名

担 当：道東ブロック（十勝）

(6) 対面とオンラインでのハイブリッド型研修会を滞りなく運営来る様に改善を進め、リハーサルチェックリストや接続マニュアルの修正を行った。

2	障がい者歯科技工士研修事業	公1（イ）
---	---------------	-------

聴覚障がいをもつ歯科技工士の自己研鑽および北海道デフ歯科技工士協議会と協力し、情報保障の充実に寄与する為、障がい者歯科技工士研修事業および実技研修会を開催予定。

(1) 第1回北海道障がい者歯科技工士研修会（実技）

日 時：2024年11月2日（土） 14:00～17:00

会 場：和田精密歯研株式会社札幌センター 札幌市東区北45条東16丁目1-18

講演：歯牙のCADデザインと3Dプリンターでの造形後の実習

講師：長嶋 周一

参加者：3名

(2) 第2回北海道障がい者歯科技工士研修会

日 時：2024年11月16日（土） 13:00～17:40

会 場：北海道歯科技工士会館 札幌市北区北37条西4丁目3-8

講演Ⅰ：「一人ラボにおいて、デジタル技術を取り入れた欠損補綴技工 ～5年間の話～」

講 師：Matsuda Oral Appliance 大阪府 松田 信介

講演Ⅱ：「ペイント番長の3回焼成ステイン法 ～臨床症例を読み解く～」

講 師：Signature Dental Lab カナダ 横田 浩史

参加者：1名

3	優秀発表および論文表彰事業	公1（ウ）
---	---------------	-------

学術大会で発表された演題、及び広報誌に掲載された論文等から優秀なものを選考し表彰する。

- （１）会員研究発表優秀演題の表彰
- （２）広報誌に掲載された投稿論文の表彰
- （３）学業優秀学生の表彰
- （４）表彰状と副賞の授与

○広報

1	歯科医療及び口腔保健等の情報発信事業	公1（オ）
---	--------------------	-------

組織機関紙としての使命を果たすべく有用な紙面作りに徹すると同時に、本会に関わる情報・資料収集を迅速に行い、道技ホームページ等を利用し会員との情報共有につとめた。

- （１）『道歯技広報』第31号、第32号、第33号を発行した。
- （２）各号に学術大会における研究発表などを掲載し、学術紙面の充実を図った。
- （３）道技ホームページの充実を図った。
- （４）道技ホームページ等を活用し、公益法人として道技活動を内外に開示した。
- （５）SNS（Facebook・Instagram・X）を活用し、随時情報発信した。

○受託歯科技工

1	歯科技工所の管理に関する事業	公1（エ）
---	----------------	-------

道内全ての歯科技工所において、歯科技工士に関する法令に基づき安心安全な委託歯科補綴物の制作に寄与するための指導等を行った。

- （１）道技ホームページ等で社会診療報酬の期中保険適用及び歯科技工士法施行細則の一部改正について情報提供を行った。
- （２）2024年度の社会診療報酬改定にともない、道技会館より全道一斉配信のハイブリッドによる診療報酬改定講習会を4月27日（土）に開催した。

○財務

1	組織運営の関する財務事業	法人会計
---	--------------	------

組織運営に関する財務事務全般の管理を行った。

- （１）会費納入状況の管理と未納会費の督促

- (2) 財務諸表の作成管理
- (3) 振替伝票・領収書の管理
- (4) 入金・出金の管理
- (5) 会計監査の実施（前期会計監査 10月12日実施）
- (6) 会計ソフトの管理運用
- (7) 税理士事務所との対応

○法規

1	組織管理に関する法人事業	法人会計
---	--------------	------

組織管理に関する各種法規の作成・改訂と歯科技工士に関する法令の遵守、啓発活動を行った。

- (1) 主務官庁（道庁）に2023年度「事業報告等の提出」を行った。
- (2) 主務官庁（道庁）に2025年度「事業計画等の提出」を行った

○総務

1	歯科技工指示書等の販売事業	収1
---	---------------	----

「歯科補てつ物等の作成及び品質管理指針」に則った歯科技工指示書（道技版）の販売を行った。

（歯科技工指示書販売数・・・3月31日現在115冊）

2	離島歯科診療班派遣事業への協力事業	公1（カ）
---	-------------------	-------

歯科医療機関がない離島等の歯科医療を確保するために歯科技工士の派遣協力をした。
実施期間

（1）天売地区

- ア 第1班 2024年 7月 6日（土）～ 7月13日（土）（終了）
- イ 第2班 2024年11月 9日（土）～11月16日（土）（終了）
- ウ 第3班 2025年 2月 8日（土）～ 2月15日（土）（終了）

（2）焼尻地区

- ア 第1班 2024年 6月29日（土）～ 7月 6日（土）（終了）
- イ 第2班 2024年11月 2日（土）～11月 9日（土）（終了）
- ウ 第3班 2025年 2月 1日（土）～ 2月 8日（土）（終了）

3	法人管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

公益社団法人としての使命を果たすための管理事業を行った。

- (1) 発翰・来翰文章、各種会議議事録等の管理・保管
- (2) 各種会議資料の制作・管理・保管
- (3) 備品台帳の管理
- (4) 事務用品・備品及びリース機材の管理
- (5) J m o t t o, N A S システム等のインターフェースの管理運用
- (6) 社員総会の厳正な運営
- (7) 総務部運営マニュアルの改正・更新

4	会員管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

所属会員の適正な管理事務を行った。

- (1) 資格者会員台帳の管理
- (2) 事業所会員台帳の管理
- (3) 入退会者の手続業務

5	会館管理に関する事業	法人会計
---	------------	------

会館維持管理について事務を行った。

- (1) 各種納税事務（固定資産税・法人事業税）
- (2) 維持経費管理事務（火災保険費・水道光熱費・会館清掃費・通信費・プロバイダー費・郵送費等）
- (3) 会館貸し出しに関する業務と関係資料の管理
- (4) 3階暖房機器故障により冷暖房完備のエアコンを設置

6	福利厚生事業	他 1 (福利厚生事業)
---	--------	--------------

- (1) 慶弔制度等の管理運営事業を行った。

7	叙勲等事業	他 1 (叙勲等事業)
---	-------	-------------

- (1) 各種受賞者の推薦に関する事務を行った。

8	周年事業	他 1 (周年事業)
---	------	------------

- (1) 創立 7 0 周年に向けての企画、立案を行った。

9	各種団体との懇談事業	他 1 (各種団体との懇談事業)
---	------------	------------------

- (1) 北海道医療技術者団体連絡協議会および北海道医療福祉関係職能団体等意見交換会

に出席した。

(2024年5月23日(木) ANA クラウンプラザホテル 札幌市)

(2024年7月18日(木) 北海道放射線技師会館 札幌市)

(2024年8月17日(土) 大通り地下歩行空間 札幌市)

(2024年9月4日(水) 北海道医師会 札幌市)

(2) 北海道内の医療関係従事者との相互交流

(2024年4月9日(火) 吉田学園医療歯科専門学校 入学式 札幌市)

(2024年4月10日(水) 札幌歯科学院専門学校 入学式 札幌市)

10	環境整備事業	他1 (環境整備事業)
----	--------	-------------

歯科技工士の諸問題に対する環境整備等

(1) 道庁ならびに北海道歯科医師会へ表敬訪問。

○就労対策

1	歯科技工士に係わる就労環境改善事業	他1 (環境整備事業)
---	-------------------	-------------

労働安全衛生の視点から歯科技工士の就労環境を改善し、歯科技工士の継続的な供給体制を確保して、医療消費者たる国民の安心をもたらすよう努めた。

2	歯科技工士学生に関わる啓発事業	他1 (環境整備事業)
---	-----------------	-------------

歯科技工士を志す学生の就職にあたって、歯科技工士のコンプライアンスや就職活動におけるマナー・心構えや歯科技工士会の活動の理解と周知を図った。

(1) 札幌歯科技工士会と共催でボーリング大会&研修会を開催した。

(2024年6月15日(土))

3	組織拡充事業	他1 (環境整備事業)
---	--------	-------------

(1) 関連部門と提携して新卒者にアピールすべき活動内容を再点検し、道技ホームページやSNSなどによる情報発信を行うと共に事業や研修会への参加を促す方法を検討した。

(2) 退会アンケート内容の見直しに向け内容を検討した。

4	雇用機会均等改善事業	他1 (環境整備事業)
---	------------	-------------

(1) 機関紙「L I L A C」の内容を精査し、道歯技広報33号に掲載した。

(2) 道技ホームページに『復職バナー』開設準備・検討を行う。

(3) 復職支援に関する講習会やセミナーの開催を検討する。